

往復書簡

～ 18歳の春 ～

往

2月6日水曜日

朝？から大分荒れていて、落ち着かない状態でしたが、まっしろの紙に何がひっかかるのかをまとめてみたら、大分心が安定してテストに挑むことができました。

英語、数学、社会が危ういです。
でも、仕方ないですね。自己責任。

もう少し、心に余裕を持てる人になりたいです。
何を言われても、惑わされず
流されず
ふりまわされず

自分の意思を曲げずに、地に足を付けたいです。

最近、「人生は仕方ないことだらけ」が私のモットーです。
本当に仕方ないことが多いなぁと感じます。
ただ、自分のせつちが原因じゃないかと思えます。
だから、余裕なくなって自分を見失い、傷つけてしまうのかもしれない。

少しずつ自分と向き合わなければならない。

そう確信しました。

思ったことは、SNSじゃなく、ノートなどに書きこむのが一番ですね。

珍しく、長々とした日記ですが、
「自分は変わりたい」
そう感じ、少しずつ 時間をかけていきたいなと思いました。

復

すごいなあ。

大人と子どもの違いって「良くなりたい」とか「成長したい」という思いの強さの差なのかなあ。大人は口だけですからねえ。

何か言われると 惑わされる
流される
ふりまわされる。

それは人間ですから、大人になってもそうだよ。私から見ると〇〇さんはちゃんと地に足がついている。自分の今の状態（荒れている）をどうにかする術（ノートに書く）を身に付け「人生は仕方ない」なんて言ってるんだから。18歳ですよ。笑

人生は自分の思うとおりににはならない。言葉で分かっていることも、しみじみ実感として分かるのに60年もかかっちゃう。思う通りにはならないけど、「仕方なくはない」と思うよ。

〇〇さんはこの1年、幼稚部の子ども達におもちゃを創ってコーナーを設置してくれた。教育相談に来る子ども達にも笑顔くれた。

困っている友だちを放っておけなくて、見えないところで手をさしのべ支えてくれた。

良く頑張ってくれた。

〇〇さんの元気や笑顔が、周りの人にどんなに良い影響を与えているか。ありがとう、本当に。

保育士になりたい。保育士になることで、子ども達も〇〇さんも幸せになる、そう思います。どうぞ、あなたの中にある、他の人にはない優しさや温かさを他の人に分けてあげることで、あなたの優しさや温かさが倍になる、そんな豊かな人生を歩んでほしいと思います。

これからも、嫌なことも辛いこともむかつくこともあるけど、
嬉しいことも楽しいことも同じだけ待っている。

だって、「自分は変わりたい」少しずつ時間をかけていきたいと、
誠実に生きている〇〇さんですから！

ファイト！

